

埼玉県連合支部 第9回 会員勉強会

2019年7月7日に、さいたま支部が幹事役となり、浦和コミュニティーセンターで、埼玉県連合支部主催の【第9回 会員勉強会】が開催されました。

時間 : 13:30~16:40

参加支部 : さいたま支部、川越支部、熊谷支部

今回は、東京化学・材料支部 萩原恒夫氏(修49C)に講師をお願いし、『3D ペインティングの現状と将来動向』というテーマで、ご講演いただきました。

3Dプリンターの現状について、まず3Dプリンティングの種々の方式、装置、そして、そこから生み出される造形物、さらに市場についてと多岐に渡って講演がなされました。材料としては、光硬化性樹脂、熱可塑性樹脂、粉末樹脂、粉末金属が使用されており、今後は金属3Dプリンター、セラミック造形の急成長が期待されるというお話でした。

今後3Dプリンティングが活躍する分野の話の中では、特に医療、歯科への応用について興味もたれ、人工骨、人工歯、人工臓器への応用、さらには、バイオ3Dプリンティングといひ、生きた細胞を含む3Dプリンティング技術も開発されていることは驚きでした。

3Dペインティングの現状から最前線の話まで、分かりやすく話していただき、皆さん、眠くなるのも忘れて聞き入っていました。



講師を囲んでの懇親会



17時から、「いろはにほへとパルコ浦和店」にて、講師萩原氏を囲み懇親会が開かれました。

深瀬 川越支部長の乾杯が始まるとともに、徐々にエンジンが加速され、3Dプリンティングの話を含めいろいろな話で盛り上がり、予定時間をオーバーしてしまいました。

とても楽しいひと時が過ごせました。

(さいたま支部長:小西憲二 修49C)